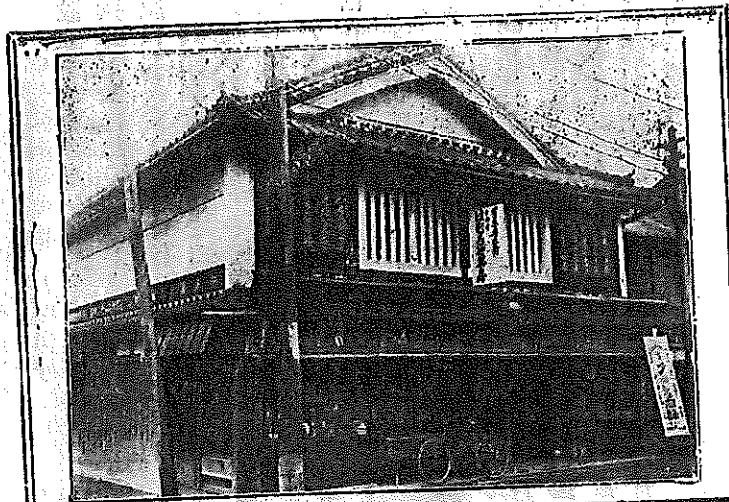


務小林一三氏が斯界稀に見る僑逸の人材として潑瀾透徹せる才識と敏腕を有し令名風に高き事も世人既に之れを知れり。今本誌の關係事項として池田町に於ける電燈電力取付概況を左に摘記すべし。(大正十年十一月現在)

電	六燭光	二七箇	十燭光	三八箇	其燭光	六箇	其燭光	二箇	其燭光	二九箇
燈	平燭光	六	百燭光	三	計	八、三	總戸數	二、三	二、三	二、九
動力	三分ノ馬力	一九	一馬力	二	二馬力	五	三馬力	二	五馬力	一
力	計	五	總馬力數	六分ノ	總戸數	四				

池田自動車會社 營業所本町に在り。鈴木忠次郎氏の發起に成れるものにして現在自動車四臺を有し大阪、池田間の薪炭、清酒、蔬菜及び其の他日用品一般の貨物運搬業に従事す。重役左の諸氏。

常務取締役社長橋本源次郎、取締役北村儀三郎、同小島虎之助、同永田儀三郎、同池田勝治、同阪上小三郎、監査役西田常太郎、同北村伊三郎、同清瀧辰吉、同小原小四郎、同澤田太兵衛、池田興業會社 製水事業の有利なるに着目し創立されたるものにして製水販賣の外附帶事として浴場經營の計畫あり。創立日淺きを以て未だ營業成績を知る能はず。會社は田中町に在り、重役は左の諸氏。



醫家學工業藥洋酒染料

胃養湯本舖

四十世 登記商號 はむろや藥房

創業二百有餘年前

設立され肥料及び米穀、建築材料其の他一般商品の賣買を營む。薄利多賣を主義として商品の撰擇、優良品の供給に努めて信用厚く、就中肥料は多紀肥料、内外肥株式會社等と特約あり魚肥は北海道よりの直輸入品なれば顧客よりの注文殺到し本町肥料商界に重きを爲す。

共榮商行 米山之口町に在り。金銭貸付業を始め不動産及び有價證券の賣買並に仲介業、不動産の管理其の他一般信託業を營み、無限責任代表社員川邊準之助氏は川邊郡六瀬村木間生の生にして當地斯界に名ある人なり。

アラセ商行 南新町に在り。金物類一式を始め建築材料、銃砲火藥の販賣を營む。現在社員は入江萬、河井馬之助、細井麟七氏等にして營業係は平井繁治氏。蓋し當地金物業界の權威也

第二章 同業組合

商業獎勵と施設 町理事者及び町有志は機會ある毎に一般商業の同業者に對し社會共存の理法に適したる自家福利増進の爲め組合組織を慫慂斡旋し居り、各同業者時代の趨勢と四圍の事情に鑑察し之れが施設を計畫實行するの風生じ今や各同業者中殆ど組合を組織せざるもの稀なり。又其の就業者に對しては毎月一回の定休日を決めて夫々適當の慰安方法を講じ居れり。重なる同業組合左の如し。

取締役社長細原茂雄、取締役福田貞三郎、同藤本由松、同楠留吉、同寺部福太郎、監査役原田長治、同藤井福松
池田製氷會社 前項池田興業と同じく製氷販賣を目的とし創立日まだ淺し。本社は室町に在り、重役左の諸氏。

取締 社長西田常太郎、取締役岡本徳三郎、同寺林卯之松、同北川富藏、同清瀧徳兵衛、同上山仙松、同小林嘉吉、監査役丸茂忠郎、同吉田榮三郎、同池田勝治。

池田木炭會社 木炭賣買を業とす。豊能郡止々呂美村東能勢村を中心に其の他地方一般の生産地より所謂池田炭として名高き木炭を買入れ京阪神を主要地に遠く九州方面へ搬出販賣するものにして相當の成績を擧ぐ。現在重役は左の諸氏。

取締役社長林田安平、取締役池田勝治、同川上幾近、同西垣善太郎、同山本榮吉、同前野彦太郎、同元古喜太郎、監査役西谷五郎右衛門、同清水儀太郎、同大塩良太郎。

物産會社 蔬菜果實の賣買及び仲立業を目的とし連日營業所なる田中町に於いて市を開きつあり。重役及び社員左の諸氏。

取締役社長上田房吉、取締役堀山市造、同廣末清吉、同畑兵太郎、同川越捨吉、監査役神田宇之松、同今田定七、書記荒木豊彦、同西岡末吉。

能勢屋商事會社 代表社員藤井清三郎氏及び前田啓助、前田熊太郎兩氏の出資にて本年二月

池田北新町

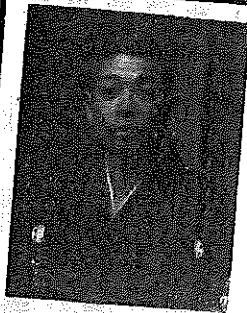
茨木屋吳服店

東澤伊太郎

改良專賣竈 其他積立
西衛門風呂 煉瓦張付 工事請負

池田荒木町三千〇七十番地

左官建築請負業 橋村喜三郎



有限責任室町購買組合 此種の組合としては本組合が池田町に唯一個所あるのみなるを以て便宜上本欄に掲ぐ。本組合は大正九年三月の創立にして室町の区域内に住居し且獨立の生計を営むものにあらざれば、組合員たるの資格なしと規定す。米、麥、豆、酒醬、油食、鹽砂、糖薪炭、油等生計に必要な物品を購買し、組合員に賣却するを以て其の目的とし、出資一口の金額を金二十圓とし相當組合員を有して好成績を示し居れり。現在役員左の諸氏。

理事組合長高原操、理事橋本源次郎、同安威勝也、同目黒庸三郎、同小原小四郎、監事勝田鹿藏、同辻村又男、同村田順吉

池田木部米穀商組合 池田町及び細河村木部、川邊郡川西村の一部米穀商を以て組織し明治廿二年三月成立す。現在組合員は左の諸氏。

奥村竹松、石見榮次郎、梶秀太郎、畑繁太郎、近谷音松、大木伊之助、渡邊鶴吉、米澤政吉、大久保義八、中西德三郎、溝口初次、大槻春太郎、關口爲吉、木南庄右衛門、木田玉、來田周次郎、田中清一、山中淺吉、能勢菊松、米田仁三郎、中川藤次郎、山本千代一、阪口篤平、坊向輝、乾仲藏、藤井義一、森口鹿太郎、石川菊三郎、福井信太郎、住野孝三郎、辰井德藏、中間福次郎、田舎芳太郎、小來田定治郎、柴田政吉、櫻井秀三郎、向田兼吉、今北市太郎、前田彌三郎、多賀淳七、福井伊三郎、原田せい、谷田松之助、鎌田とよ、東平拾吉、根山龜太郎、西田爲三、池田みき、藤本榮吉、藤本豊次郎、赤松房吉、今西長太郎、仲田支店、井

口豊吉、阪本平次郎、三木辰之助、山田徳次郎。

池田紙文組合 池田町内の諸紙書籍文房具商の同業者を以て大正九年六月二十日組織す。規

約中の第七條中に店員にして滿三箇年以上忠實に勤続したる者を表彰すとありて大に組合の名實を發揚し居れり。役員及び會員は左の諸氏。

代表者前川芳三郎、會計佐藤平三郎、相談役鹽川達三郎、評議員長谷川重次郎、前川庄兵衛

新田常次郎、甲川新太郎、松下シゲ、森田新三郎。

池田審親會 大正九年十一月池田町及び對岸川西村の表具師同業者を以て設立し最近一名の

退會者ありしも爾餘會員は忠實に結束し居れり。役員及び會員は左の諸氏。

會長兼會計鈴木與三郎、評議員森田新三郎、森本與助、黒澤元一郎、中島房次郎、前川辰治

郎、高木信次郎、鈴木利一、石原利一。

池田呉服商組合 大正三年の創立、會員左の諸氏。

勝弘秀吉、能勢伊之吉、東澤伊太郎、新宮直七、前田松之助、横田龜藏、長澤要助、中永清

三郎、北田捨三郎、村西末造、中西菊次郎、永田儀三郎、山岡莊三郎、清瀧辰吉、奥西太三郎

池田藥業組合 池田町及び隣村木部新宅の賣藥業者を以て組織し會長八尾八太郎氏組合の事

務を全掌す。會員左の諸氏。

黒松理右衛門、吉田修、岡一郎、寺本政市、山口伊之助、木戸五作、中田光榮、藤田昇一、

田邊一之、上松幾之助、谷田りう、上野山五郎慶、楠原喜教、福井市太郎、笹岡守章。

池田酒類商同業組合 大正七年三月池田町及び隣村川西、木部の一部同業者を以て設立す。

事務所は木部新宅岩井吉造氏方に在り、實際組合事務は吉造氏の令息光太郎氏之れを司る。役

員及び會員左の如し。

會長今仲政雄、副會長中森善吉、會計岩井吉造、同中村佐市、評議員北村儀三郎、同西田庫

之助、同吉川榮三郎、同加味朝之助、同水室清造、同森田久吉、同倉山早太郎、中島卯三

郎、同福田熊吉、會員(以下同じ)柴田鐵之助、藤井福松、森田久吉、小田末吉、中西正吉

小林喜三郎、森本筆吉、細井卯之松、神崎卯之助、野間永二郎、今井梅吉、岩崎隆五郎、井

澤秀太郎、永口ヒサ、北上幸次郎、三田辰吉、岡崎駒吉、古仲麻次郎、木南正太郎、東平捨

吉、大槻春太郎、大山與之助、青田秀太郎、水室菊松、岸本正七、岡崎善七、樋口タカ、澤

喜市、北村房吉、北村伊三郎、渡邊鶴吉、北村貞藏、上田房吉、戸田利三郎、北村吉右衛門

岸上又吉、前田清次、西田平三郎。

尙ほ本組合の組織に關して岩井光太郎氏の功績を特記せざるべからず。岩井氏は弱冠にして既

に居村青年會幹事、木部消防組委員として公事の爲めに盡瘁淺からざりしが、偶々自家が酒類

商なる處より夙に同業者の組合設立に着目し去る大正元年頃より私財を投じて同業者間を勸説

し爾來約四年間寢食を忘れて東奔西走し遂に七年八月一日全部同業者の賛成を得て協議會を開

き同年九月三日盛大なる發會式を舉げて茲に同業組合中有力なる多數の會員と基礎健實なるを

心に富

物商

一、柴田、郎、東、業者

外淺吉
二郎、
市三次
ッ、
年七月
ーラン
難なる

組合長巽利一郎、副組長井上作蔵、會計吉崎友藏、詳議員木下藤平、同出口幸次郎、會員（以下同じ）若宮由太郎、杉浦久治郎、上田晋次郎、増田丑松、阪本ハル、岡田源次郎、水野龜吉、袋本繁松、村西仙太郎、金子順磨雄、伴田才初、植村ナヲ、谷中作次郎、齋田萬吉、池本榮藏、十倉佐太郎。

池田川西薪炭商組合 當地の同業組合中最古參格の組合にして池田町及び隣村細河村、木部川西の一部同業者を以て組織す。役員及び會員は左の諸氏。

組合長岩佐直次郎、副組長清水伊助、幹事西谷嘉三郎、同松村常次郎、同淺田仙太郎、會員（以下同じ）岸本榮吉、脇田國太郎、藤阪新助、繼田福松、射場米太郎、正本熊太郎、山田源次郎、富岡松之助、山添寅吉、碓井德松、北林安太郎、神田重吉、平井金三郎、島田久吉、古川テカ、木田新太郎、井手利作、中西吉松、西畑廣助、瀧井安吉、狹間留三郎、奥村良太、山田仙太郎、大島喜三郎、寺元和三郎、津田榮吉、井上駒次、中川利三郎、加味菊松、西谷卯之助、森田孫太郎。

傘提灯商組合 大正九年四月池田町、川西村の同業者を以て組織し會員十名内外なれども結束堅く健實なる成績を示し居れり。組合事務は毎月番幹事を以て之れを掌る。會員は左の諸氏、石井竹四郎、前橋定吉、喜多鶴之助、中西福司、中島定雄、吉川龜吉、片山久一、山中榮次郎、村田源藏。

履物商同業組合 池田警察署管内の同業者にて組織し居れるを以て會員二百四十餘名の多數

を網羅し居れるも其の内之れが專業者は稀にして概ね本業に關聯せる副業的のもの多し。役員及び會員は左の諸氏。

頭取原角太郎、副頭取磯谷鶴治郎、評議員東山萬太郎、同尾林善藏、同小林福松、同河合喜代松（以上何れも池田）同正田種吉（畑）同楠原喜教（木部）以下會員は各村別にすべし、箕面村大字瀬川三、同半丁二、同牧落四、同要路一、同新稻二、同平尾七、萱野村大字稻二、同今宮一、同芝一、同西宿一、同石丸一、同白島二、同坊之島四、同豊島村大字神田一、同北今在家三、同井口堂一、同河村大字木部一四、同古江七、同中川原二、止々呂美村五、秦野村大字才田一、同畑四、餘は全部池田町。

池田理髮組合 男子部及び女子部に分ちて之れを組織せり。兩部の役員及び會員は左の諸氏（男子部）組長井上清太郎、副組長山本安次郎、幹事山本寅之介、役員古南梅吉、同小花房吉、同岩城作次郎、田中彌一、巡視員井上政信、會員（以下同じ）荒木六平、上田寅之助、林正一、阪上久吉、大西芳太郎、高野福藏、織田政雄、同（女子部）副組長山中キス、評議員西村ミノ、同久代ヨウ、同菊崎コト、同岡田スラ、會員（以下同じ）丹波タイ、寺林ハル、塩見ウメ、島村フラ、瀧本フク、井上タツ、石田ウノ、津田ツギ、櫻木フジ、永田セキ、今下シマ、八尾テル、上田ソノ、井上マヌエ、中村ハナ、沖ハルエ、原田ジウ、松永スエ、森エン、八尾キス、内田ムラ、友武ツル、森本ミミ、杉本ちく、中林ヨシエ、田中リョ。吳理會 明治四十年八月時の藝妓檢番本檢が合資組織と爲り當地吳服穴織の二神に因み吳服檢と名稱を改めたる時に際し旅館料理業者を以て組織されたるものにして、同じく吳服の吳を

採りて其の冠稱せり。會長は濱乃家主人森脇左門氏にして會員の家號左の如し。

一富士、一ふく、井筒、春の家、濱の家、鳥藤、角糸樓、勝兵衛、丹波屋、竹梅、梅香樓、
魚治本店、魚治支店、栗の家、くづ家、久代屋、松前屋、松の家、富士市樓、二葉、戎樓、
豊島屋、めん茂樓、みやこ、峰村家、三好野、平の家、すし富、菊水。

第三章 著名商家

●和、田、煙、草、元、賣、捌、所、 米屋町に在り、所主和田才治郎氏は祖業たる煙草製造業に従事中明治三十七年七月斯業が官營となるや時の有志吉田甚兵衛氏と共同にて煙草元賣捌所を引受けしが第一期引受終末の四十一年六月吉田氏の權利を買収して個人經營と爲し其の間六期間を繼續して今日の隆昌を呈するに至る。同所の賣渡範圍は池田町を始め細河、川西の二村に涉り小賣人二百五十四名あり、今重なる小賣店へ大正九年度に於ける賣渡高を記せば左の如し。

町名	小賣店	金額	町名	小賣店	金額		
林口町	新田常二郎	六、八七、七三	槻木町	大西	六、二〇、二五		
田中町	森虎之助	五、〇六、〇九	米屋町	林	まつ	四、三三、二九	
西ノ口	細井卯之松	三、五六、九二	新町	福田	ヤト	三、四八、八一	
能勢口	廣末	五、三六、二四	三七火	打小形治之介	五、四六、五五		
				網延橋	西野	爲吉	四、七六、九六

小戸飛木田いま四、〇八、五五 前常田 せい 三、五二、七七 火 打中島 こん 三、五九、四八五
新宅山田 廣吉 三、五五、二七 新宅山崎 コキク 二、七二、六八 (以上川西及び細河)

新 宅山田 廣吉 ミヤウチ ヤマノエ											
尚ほ九年度に於ける煙草賣渡高は左の如し。											
品名	包數	越高	品名	包數	越高	品名	包數	越高	品名	包數	越高
ベルタ	二本	一六八	國華	二本	二〇、二九	不二	二本	二七、四三	敷島	二本	九五、八三〇
やよひ	二本	三、六〇	大和	二本	三、一五	朝日	二〇	五七、一五	カメリヤ	三〇	一一、二五
付計	三、四〇、二六〇										
兩 ナイル	二〇	一、〇五	アール	二〇	二、二二	ピース	二〇	四、二八	カリエン	二〇	一、三九
スター	二〇	三、七九	エアー	二〇	一、五三	リリー	二〇	三、二五	ゴールド	二〇	四五〇、四九〇
南切敷島	三	二五、四〇	胡蝶	二〇	三、四八	計	六、四〇、三〇〇		ンバット	二〇	
水府	四〇	二五〇	薩摩	四〇	二四	福壽草	四〇	六五			
刻 福壽草	五	四、八三	白梅	四〇	三、四七	同上	三〇	三、〇八	同上	二〇	六、八〇
煙 さつき	四〇	一六、四七	同上	三〇	九、〇二	同上	五	二〇、二六〇	あやめ	四〇	八、八五
あやめ	三〇	一六、五五	同上	五	二〇、五三	はぎ	四〇	一三、五九	同上	三〇	一一、二〇
草 はぎ	五	二七、二六	なでしこ	四〇	二〇、四六	同上	三〇	八三	同上	五	二、〇七〇
計	二、七九、五五										

一四三



富久娘
キリンビール
別府サイダー
特約店

醬油販賣

福田商店

店主

福田熊吉

電話 池田二四三番
振替 大阪五二七七番



木植販賣庭造一式請負

植捨加茂佐園

池田本町井土之辻

◀ 木植栽培場は阪急沿線池田停留所東にあり ▶

●西之口百貨店 池田町に於ける唯一の勸商場と云ふも可なり。北攝信託株式會社の經營にして店內を十三軒に分區し店頭の装ひ常に人目を惹くに足る。各店共同の商品切手を發賣し春秋二回聯合大賣出しを爲す。大正十年五月の開業に係り重なる店舗左の如し。

ヘンコツヤ支店、小西袋物店、藤爲膏董品店、信託會社經營文房具店、同玩具店、同金物店、高橋硝子商店支店、高橋小間物店、高木履物店等

●藤原喜次郎氏 當地に於ける新進の建築請負業者なり。丹波古市の出身にして大正元年西宮町に出で阪神事業界に活躍し帝國建築學に學びて卒業後建築得業士となり、同三年營業所を西宮町に設け出張所を池田町に置き銳意斯業に盡瘁、其の後北攝方面の有望なるを感じ本年三月營業所を荒木町に移し献身的努力を以て活動しつゝあり。年齒三十六、前途尙ほ春秋に富む●主なる酒造家 本町北村店は「日乃出富士正宗」「千代榮」「小判正宗」等を醸造し、焼酎味淋サイダー等の特約販賣を爲し優美なる商品切手を發賣して顧客の便宜を圖り居れり。當主は儀三郎氏、柳屋町吉田店は「綠一」を醸造し、本町岸上店は「岸乃松」を醸造し、前者の當主は榮三郎氏、後者は又吉氏なり。米屋町北村店は「桐正宗」「白鷄」等を醸造し當主は伊三郎氏以上何れも池田代表的の銘酒にして名聲高く販路亦廣し。創業年月及び釀石高等は本編第四章産物の部を参照すべし。

●岩井酒店 本部新宅に在り。酒醬油商を營み、サクラビール、寶味淋、しら泉、京印醬油等

の特約店にして又北雪印の發賣元なり、店主吉造氏は地方の有志家として令名あり、酒類商組合の副組長にして珍幅及び盆栽花卉の逸品を愛藏し風流三昧に興じ、令息光太郎氏店務の一切を掌握して家運の繁昌に努む。其の他公事に盡瘁しよく岳父の衣鉢を繼ぎて閭中の信望敦し●福田酒店 明治四十年の開業にして酒類、醬油の販賣を業とし林口町に在り。キリンビール

富久娘等の特約店として名を爲し立金醬油は同店の發賣に係る。店主福田熊吉氏は頗る資性溫

厚篤實の人、嘗て國勢調査委員を囑託され目下酒類商組合の幹事たり。店主今 政雄氏

●中井酒店 新宅に在り、サクラビール及び澤の龜の特約店として有名なり。其の他は清廉實直の人、陸軍少尉の軍籍にありて目下細河村在郷軍人分會副會長の任を帶ぶ。其の新宅消防組の副組頭をも務め常に郷黨の儀表として公共事業の爲めに盡力し殆ど溫席の暇なし

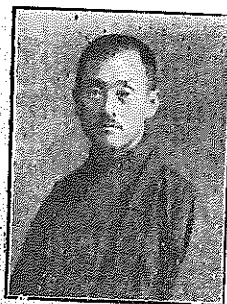
尙ほ春秋大に富み少壯智識階級間に伍して其の前途たるや深く期待されつゝあり。●加味酒店 建石町に在り、明治四十四年の開業にして店主加味朝之助氏は世俗に謂ふ如才なき人として家事の爲めに奮闘し相當の信望あり。アサヒビールを始め菊正宗、寶味淋、蜂印香

蜜菊葡萄酒等の特約店たり。●野原醬油店 西之口にあり。店主野原定次氏は少壯町會議員として町治の爲めに貢獻努力日も維れ足らざるの實狀あるは既に世間周知の如し。各地に開催の博覽會及品評會にて受賞せる村津甚平氏の醸造發賣せる播州二見港山上印醬油の北攝一手販賣店にして品質の優良なると店

主の商才と相俟ちて販路日に擴張し近來に於ては殆ど同店の醬油を愛用せざる家庭とてはなきに至れり。

●太陽印刷所 本町にあり、北攝有数の活版諸印刷業として諸般の設備完成せると印刷の鮮明と迅速とを以て知られ諸方面の依頼注文頗る多し。もと同所は資本金一萬圓の株式會社なりしも原田長治氏之れを譲受けて今日に及べり。

●豊能印刷所 明治四十年の創業にして本町にあり。府立池田師範學校、豊能郡役所、池田町役場等の御用を蒙り北は丹波、東は三島郡、西は寶塚、南は舊豊島方面よりの注文殺倒し家運日に榮ゆ。所主青山龜三郎氏は溫厚にして頗る活動家、常に職人三四人を使役し自ら其の間に伍して督勵し居れり。



●小林牧場 荒木町にあり。小林治郎兵衛氏の經營に係り今より三十五年前の創立なり。其の建物は九棟百三十餘坪あり、乳牛はホルスタイン系牝牛二十八頭を筆頭五十餘頭を飼育し年額四百五十石を搾取し、當地乳牛界の開祖たると共に其の設備の完き牧場は攝北唯一と謂ふも過褒にあらず。小林場主は常に飼料の精選、技術の練磨、乳具の改良等衛生上巨細の注意を拂ひつゝ三十有餘年間精勵し遂に今日當地に輸入し來たる幾多牛乳の精粹を抜きて名聲近郷に喧傳せられるに至れり。

●甲川正文堂 大正二年三月九日の開店にして西之口にあり。東京法文館と特約し書籍雜誌及び文房具等を營む。店主甲川新太郎氏は頗る誠實の資に富み常に席溫まるの暇なくして活動し謠曲の造詣淺からず。當地書籍商の一權威たるを失はず。

●エビス堂時計店 西之口町にあり。店主瀬川駒吉氏は嘗て大阪にて師事し斯業の研鑽を積み大正八年獨立して現在の場所に開業す。各國時計、蓄音機、自轉車、貴金屬の修繕及び販賣を爲し其の技術の巧緻なると期日の迅速並に料金の低廉を以て鳴り大會社、銀行等よりの注文多數あり。日々寸暇なく忙殺を極め居れり。

●サカエヤ時計店 岩村榮次郎氏を店主とし明治三十九年の開業、北新町にあり。氏は尼崎市出身にして中學校在學中不幸病の爲め中途退學し其の後大阪九條の時計店に入りて研鑽よく努め本町に來りて店を始め。名古屋愛知株式會社の製品を始め各國時計及び指環、眼鏡、貴金屬等一切の販賣及び修繕を爲す。

●八尾藥局 本町にあり。店主八尾八太郎氏は明治三十九年藥劑師試験に合格し同年直ちに藥局を開業す。爾來日夜懇切を旨とし誠實を本として顧客の吸收に意を用ひし結果今日で顧客の通絶ゆる事なく大繁昌を極む。池田藥業組合長を務め溫厚篤實の士として令名あり。

●はむろや藥房 西之口にあり、有効諸賣藥、醫化學工業藥、衛生材料、洋酒染料及び醫科器械其の他を樹ぐ。創立以來既に三百有餘年、祖先是攝津三島郡土寶村より移住し來たり當主吉